



いはら陽輔

活動レポート「今こそ始める和光の未来づくり」

二期目のスタート！改選後初の議会

平成27年4月26日（日）投開票の和光市議会議員選挙にて、1,720票を賜り、再び市議会議員として活動がスタートしました。

選挙期間中に訴えさせて政策の実現に向けて力を尽くし市民の皆様の付託に応えるべく引き続き懸命に努力してまいりたいと思います。



改選後の議場の風景（*市議会のしおりより転載）

平成27年和光市議会6月定例会報告

6月4日～6月23日の期間で6月定例会が行われました。主な議案と審議結果は以下の通りです。

なお、議案と審議結果の詳細は和光市議会のホームページをご覧ください。

（市議会のホームページから「議会情報」の「定例会・臨時会の日程と審議結果」に進んで下さい）

議案(抜粋)	議案の概要	審議結果
和光市新設小学校建設工事請負契約の変更契約の締結について	当初の見込みと異なる量の建設残土及び地中障害物等の撤去作業や表層改良の必要性が生じたため経費を追加計上するもの	原案可決
和光市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	労働安全衛生法に基づき、教職員50名以上の市立小・中学校に学校産業医を配置し、報酬を定めるもの 設置校：大和中学校 報酬：月額13,125円	原案可決
和光市武道館設置及び管理条例を廃止する条例を定めることについて	昭和49年に開設した和光市武道館について、老朽化及び耐震診断結果等の関係から、平成27年3月31日をもって利用を中止としたため和光市武道館設置及び管理条例を廃止するもの	原案可決
平成27年度補正予算	一般会計予算に2億6,814万円を増額。補正後は約271億6,732万円。	原案可決

● 和光市武道館設置及び管理条例の廃止

老朽化及び耐震結果等の関係から3月末で武道館の利用を中止しました。武道館の跡地の利用については第三小学校の敷地として活用され、登下校の際に児童が安全に出入りできるように整備する予定となっております。なお、武道館を利用されていた団体はすでに総合体育館や中央公民館等に活動の拠点を移しているとのことです。

● 平成27年度一般会計補正予算（主なもの）

・マイナンバー法対応関連

～住民情報電算システム改修(3,050万円)、番号カード交付業務(4,612万9千円)～

住民情報電算システムの改修は既存業務システムとマイナンバー制度で必要となる統合宛名システムと連携するための改修等を行います。番号カード交付業務は市民に番号の通知をするための予算及び、カード発行場所となる会議室のLAN配線工事の予算が計上されています。

・臨時福祉給付金事業・子育て世帯臨時給付金支給事業(計：1億2,700万2千円)

昨年度の臨時福祉給付金事業では市内全世帯への通知を行いました対象者の半分程度しか申請に来ませんでした。今回は対象者だけに通知し、申請に来られない方に対しては勧奨を行う等、申請率の向上を図ります。

・子育て支援センター管理運営事業(607万8千円)

キッズエイド和光子育て支援センターの開所、そして子育てコーディネータを配置します。

いはら陽輔の一般質問の要旨

マイナンバー制度の不正アクセス防止策

問：国はマイナンバーのセキュリティ対策として、未知の*マルウェアを検出、隔離する*サンドボックス装置の導入を推奨している。導入費用は高額であるが、問題が発生した場合の影響は計り知れない。市の業務市民の個人情報を守る観点から導入が必要と考えるが市の見解を伺う。

答：未知のマルウェアが市のセキュリティをすり抜ける可能性は否定できないので、サンドボックスの導入の必要性、重要性は十分に認識している。費用面も含めて情報収集に努め設置に向けて前向きに検討する。

*用語説明

マルウェア：悪意のあるソフトウェアや悪質なコードの総称。コンピュータウイルス等が含まれる。

サンドボックス装置：未知のマルウェアを検出し、保護された領域に隔離して動作させ分析する装置。

証明書等のコンビニ交付の導入

問：過去に住民票等の証明書をコンビニで交付できる仕組みを導入することを提案した。その際の答弁ではマイナンバーの導入に際し、現行のコンビニ交付の仕様変更や住基カードから個人番号カードへの変更等の可能性があることから、国からの情報を注視し、財政状況や他市の利用状況等も踏まえ検討するとのことだった。

現段階における検討状況を伺う。

答：現在全国の100の自治体が利用しており、市民からの問い合わせも多数受けている。また、国はコンビニ交付の普及促進のため導入費及び運用保守の経費の2分の1を上限5,000万円の範囲で財政支援措置としている。加えて平成28年1月から交付開始予定の個人番号カードがコンビニ交付に利用できることから、多くの市民がメリットを享受できる。これらの状況を受け、さらに具体的な検討を進めていく。

*補足説明

コンビニ交付は大手コンビニを含む全国4万7,000店舗で利用できる。市役所閉庁時でも利用可能なため、特に日中仕事等で市外にいる市民の利用が期待できる。

市ホームページのアクセス集中対策

問：市議会議員選挙投票日に市のホームページにアクセスできなくなった。アクセス集中を見越して、開票時間にあわせてトップページを選挙速報仕様に変更する予定であったが、結果としてアクセスできなくなった。

今後の対策として、開票速報はツイッターで随時行いホームページでは最終結果だけを掲載する運用にするのはいかがか。

答：ツイッターのサーバーがダウンすることは極めて少ないと考えているので積極的な活用を図っていきたい。その他、仮想メモリーを活用しシステムが強制終了がしないように設定を変更、トップページを軽量化したヘッダーを利用し下位ページへの接続を抑制する、投票結果と開票結果を同一ページ記載しサーバーへの負荷を減らす、以上の対策を行っていく。

街路灯及び庁舎内の照明のLED化

問：現在、街路灯は水銀灯、市役所庁舎内の大部分は蛍光灯を使用している。省エネ、長期的なランニングコストの低減という観点からLED化を検討する時期だと考えている。

また、「水銀に関する水俣条約」が採択され、2020年以降、水銀灯及び蛍光灯等の水銀添加製品の製造、輸出入が原則禁止になることから、今がLED化のタイミングであると考えているが市の見解を伺う。

答：市が管理する街路灯の約9割が水銀を使用している。水俣条約の採択、そして現国会に関連法案が提出されていることから水銀対策が必要になっている。省エネや経費削減の効果の高いLED化については財源の確保を含め検討していく。

また庁舎内の照明は水銀が規定値以下であるが、LEDは節電効果、経費削減効果がある。しかし初期投資が高額になることから、今年度は来庁者の多い1階市民ホールに先行導入する計画である。その他のスペースについても財源の確保を含め検討していく。

※その他、ペーパーレス会議、空き家対策等の質問をいたしました。一般質問の詳細については市議会会議録をご覧ください。

9月定例会の開催予定

8月27日(木)	開会、議案の提案説明
9月 2日(水)	議案に対する質疑
9月 3日(木)	常任委員会
9月 4日(金)	常任委員会
9月 7日(月)	常任委員会
9月 8日(火)	常任委員会
9月 9日(水)	常任委員会
9月10日(木)	市政に対する一般質問
9月11日(金)	市政に対する一般質問
9月14日(月)	市政に対する一般質問
9月15日(火)	市政に対する一般質問
9月17日(木)	議案に対する討論、採決、閉会

※開始時間は午前9時です。是非、傍聴にお越しください!

公式ウェブサイトをご覧ください
<http://iharayosuke.com/>

和光市議会議員

い は ら 陽 輔

今こそ始める 和光の未来づくり

無所属
新人
34歳



い は ら 陽 輔

検索

発行：和光市議会議員 いはら 陽輔

〒351-0112 和光市丸山台1-1-10-402

TEL/FAX ▷ 048-201-0791

E-mail ▷ ihara.yosuke@gmail.com

Twitter ▷ @iharayosuke